

令和2年度 ワカメ養殖情報第1号 (令和2年9月30日)

- ・9月9～11日に実施した岩手丸海洋観測の0海里表面の栄養塩は、黒埼1.5 $\mu\text{g/L}$ 未満、トドヶ埼1.5 $\mu\text{g/L}$ 未満、尾埼4.7 $\mu\text{g/L}$ 、椿島1.5 $\mu\text{g/L}$ 未満でした(図1)。
- ・10海里地点の栄養塩が10月下旬に20 $\mu\text{g/L}$ 以上となる確率は、黒埼5～32%、トドヶ埼9～45%、尾埼9～27%、椿島0～21%と予測されました(図2)。
- ・栄養塩や水温の変化に注意し、巻き込み作業の準備を進めてください。

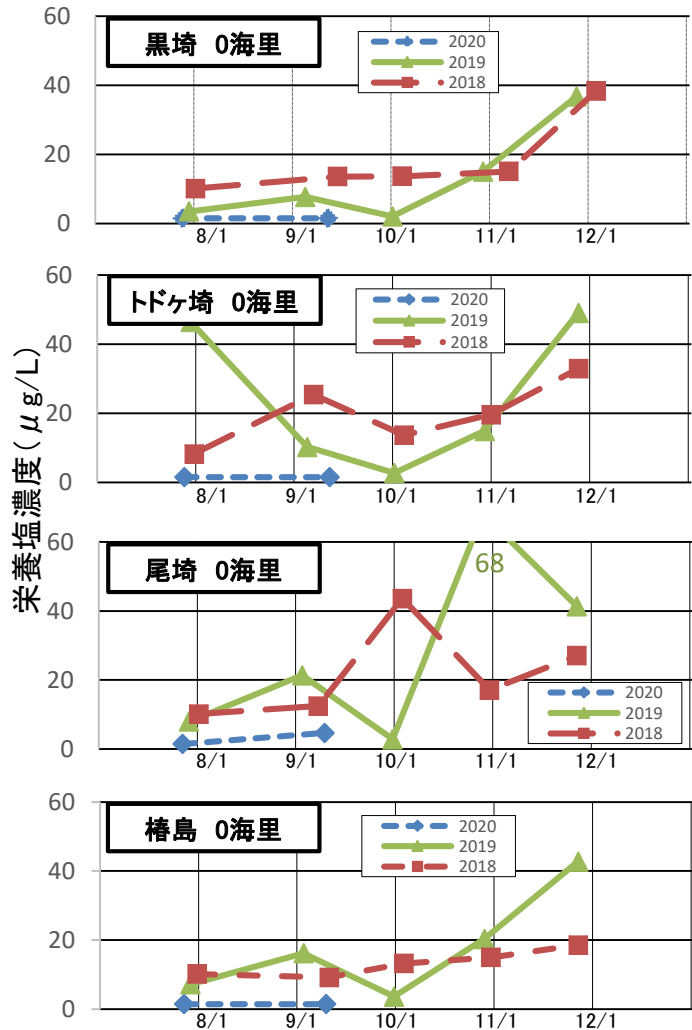


図1 栄養塩濃度の推移

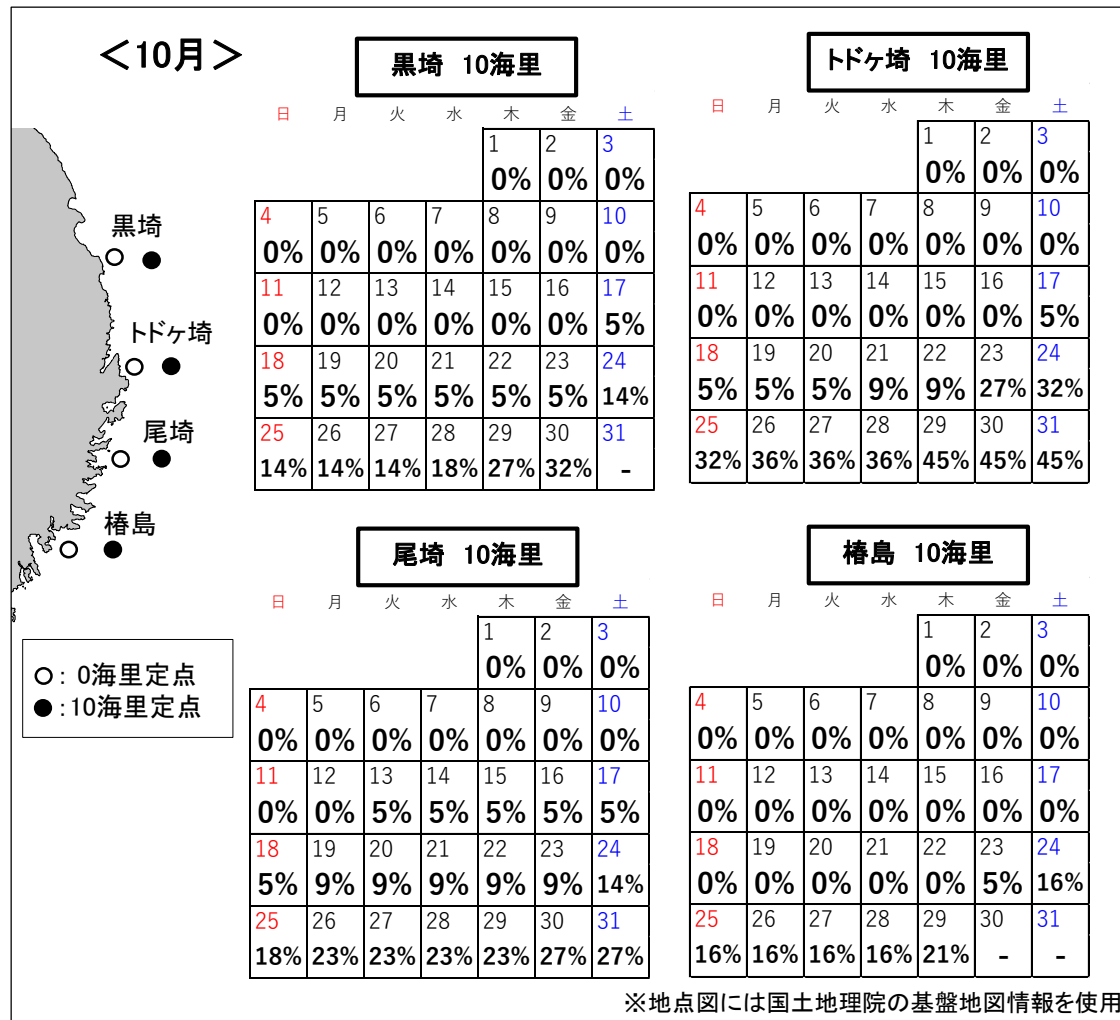


図2 栄養塩が20 $\mu\text{g/L}$ 以上となる確率(予測結果)

※栄養塩供給予測のためのソフトウェア開発は、農林水産省 農林水産技術会議による「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」による成果です。
 ※本予測は、栄養塩を分析してから50日先まで可能です。

